

山口県感染症発生週報

(第48週:平成25年11月25日～12月1日)

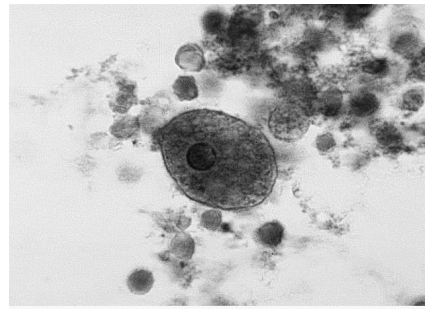
1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 第47週追加 3例(下関2、岩国1)。
第48週 5例(岩国2、柳井1、宇部1、萩1)。

【5類感染症】

- ・アメーバ赤痢: 第47週 1例(下関)。
- ・侵襲性肺炎球菌感染症: 第47週 1例(下関)。
第48週 1例(宇部)。



赤痢アメーバ CDC/Dr. George Healy

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数が増加しており、定点当たりの報告数が流行開始の目安となる1.0に近づいています。萩を除く地域で報告があり、特に防府と周南からの報告が目立ちます。迅速診断結果は、A型53例、B型2例です(6例は臨床診断)。防府市内の幼稚園等において集団発生による臨時休業(学級閉鎖等)がありました。
- ・RSウイルス感染症: 長門で増加し多い状態となっています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル: 山口(6週目)]*
- ・感染性胃腸炎: 山口、周南、下関で増加しています。警報レベルの地域はまだありませんが、今後の動向に注意が必要です。
- ・水痘: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(5週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	46週	47週	48週	疾患名	46週	47週	48週
インフルエンザ	8	22	61	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	66	55	66	ヘルパンギーナ	9	10	8
咽頭結膜熱	15	33	21	流行性耳下腺炎	3	3	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	119	123	153	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	319	404	524	流行性角結膜炎	1	0	1
水痘	46	66	76	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	24	32	38	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	2	0	マイコプラズマ肺炎	0	2	0
突発性発しん	39	22	51	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	3	5	3	25	14	5	3	3	0	61
RSウイルス感染症	17	4	2	19	2	2	8	11	1	66
咽頭結膜熱	4	5	0	4	0	1	6	0	1	21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	7	4	14	6	59	12	0	4	153
感染性胃腸炎	141	40	2	125	9	98	80	19	10	524
水痘	14	2	3	12	7	10	9	0	19	76
手足口病	1	6	5	9	10	3	3	0	1	38
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	17	3	0	9	2	13	3	4	0	51
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	0	0	0	1	0	2	0	3	8
流行性耳下腺炎	5	0	0	3	0	0	0	0	0	8
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0